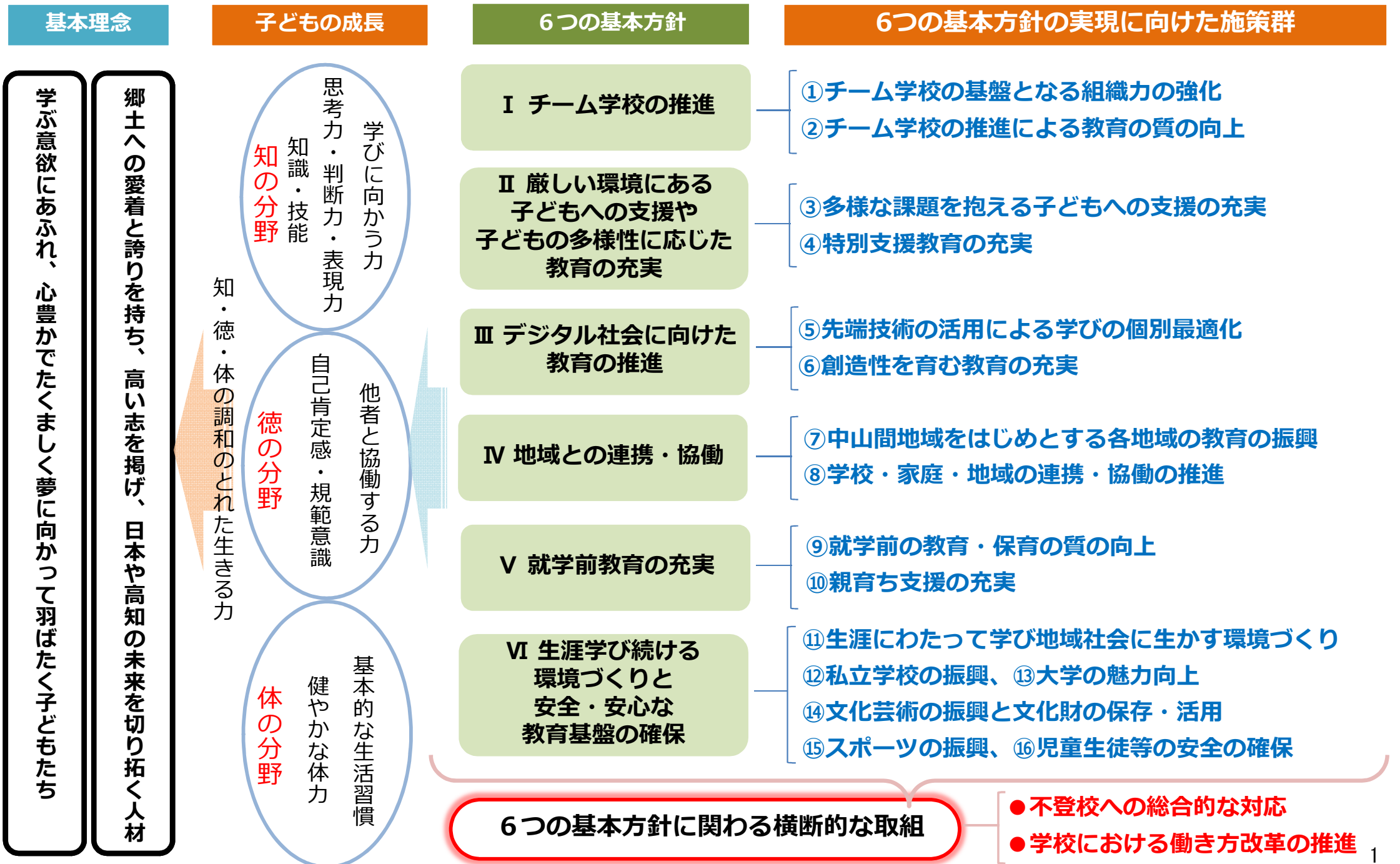


基本理念（目指すべき人間像）の実現に向けた施策の体系図



1 基本理念 ～目指すべき人間像～

- (1) 学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち
- (2) 郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材

2 基本目標

知 (1) 知の分野の目標

子どもたちが社会に出て自らの夢や志を実現していくための基礎となる、基礎的・基本的な知識・技能やこれらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力、生涯にわたって学び続ける意欲を育む

<測定指標>

- 全国学力・学習状況調査において、
 - ・ 小学校の学力は全国上位を維持し、更に上位を目指す。中学校の学力は全国平均以上に引き上げる
 - ・ 小・中学校ともに、全ての評価の観点（※）で正答率を全国平均以上とする
※評価の観点：「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」、「数学的な考え方」など
- 高校2年生の1月の学力定着把握検査におけるD3層の生徒の割合を10%以下とする
- 高等学校卒業者のうち進路未定で卒業する生徒の割合を3%以下とする

徳 (2) 徳の分野の目標

社会の中で多様な人々と互いに尊重し合い、協働し、社会に参画しながら人としてよりよく生きていくための基礎となる、他者への思いやりや規範意識、公共の精神などの豊かな人間性・道徳性・社会性を育む

<測定指標>

- 児童生徒質問紙調査における道徳性等（自尊感情、夢や志、思いやり、規範意識、公共の精神など）に関する項目の肯定的回答の割合を向上させる
- 生徒指導上の諸課題（不登校、中途退学）の状況を全国平均まで改善させる

体 (3) 体の分野の目標

生涯にわたってたくましく生き抜いていくための基礎となる、体力や健康的な生活習慣を身につけさせる

<測定指標>

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、
 - ・ 小・中学校の体力合計点は継続的に全国平均を上回る
 - ・ 総合評価（※）でDE群の児童生徒の割合を過去4年間の平均値から3ポイント以上減少させる
- ※総合評価：体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価

3 6つの基本方針と喫緊の課題の解決に向けた横断的な取組

基本方針

施策群

1 チーム学校の推進

- ① チーム学校の基盤となる組織力の強化
- ② チーム学校の推進による教育の質の向上

2 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実

- ③ 多様な課題を抱える子どもへの支援の充実
- ④ 特別支援教育の充実

3 デジタル社会に向けた教育の推進

- ⑤ 先端技術の活用による学びの個別最適化
- ⑥ 創造性を育む教育の充実

4 地域との連携・協働

- ⑦ 中山間地域をはじめとする各地域の教育の振興
- ⑧ 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

5 就学前教育の充実

- ⑨ 就学前の教育・保育の質の向上
- ⑩ 親育ち支援の充実

6 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保

- ⑪ 生涯にわたって学び地域社会に生かす環境づくり
- ⑫ 私立学校の振興、⑬ 大学の魅力向上
- ⑭ 文化芸術の振興と文化財の保存・活用
- ⑮ スポーツの振興、⑯ 児童生徒等の安全の確保

6つの基本方針に関わる横断的な取組

① 不登校への総合的な対応

② 学校における働き方改革の推進

■第2期教育大綱の施策体系(案)

基本方針		施策群	対 策
I	チーム学校の推進	1	チーム学校の基盤となる組織力の強化
		2	チーム学校の推進による教育の質の向上
II	厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実	1	多様な課題を抱える子どもへの支援の充実
		2	特別支援教育の充実
III	デジタル社会に向けた教育の推進	1	先端技術の活用による学びの個別最適化
		2	創造性を育む教育の充実
IV	地域との連携・協働	1	中山間地域をはじめとする各地域の教育の振興
		2	学校・家庭・地域の連携・協働の推進
V	就学前教育の充実	1	就学前の教育・保育の質の向上
		2	親育ち支援の充実
VI	生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保	1	生涯にわたって学び地域社会に生かす環境づくり
		2	私立学校の振興
		3	大学の魅力向上
		4	文化芸術の振興と文化財の保存・活用
		5	スポーツの振興
		6	児童生徒等の安全の確保
-	6つの基本方針に関わる横断的な取組	1	不登校への総合的な対応
		2	学校における働き方改革の推進